

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立記念講演会

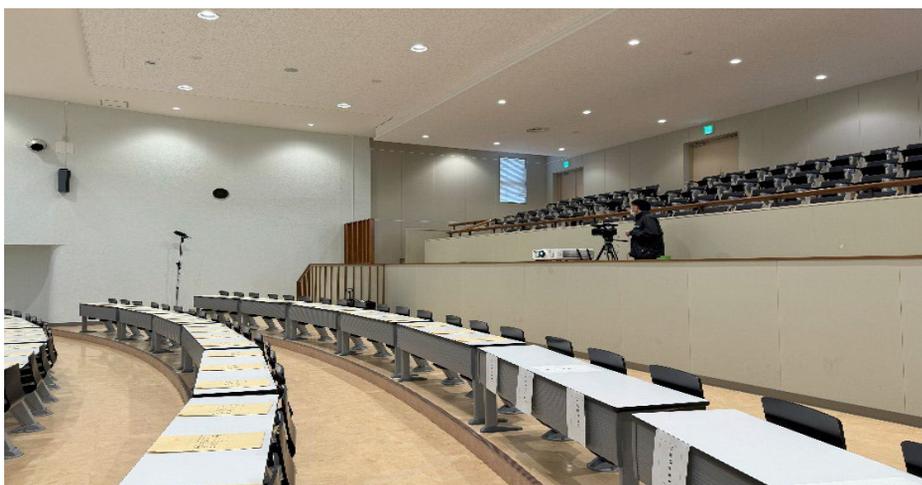
実施報告書

日時：令和7年1月30日（木）午後1時30分～4時30分

会場：郡山市役所 2階特別会議室



会場全景



会場全景



講演会作成動画内容

カメラ撮影映像



主催者挨拶：長尾憲宏課長



講師：吉田康祐氏



講師：日下輝美氏



講演会作成動画内容

【行政説明】



説明

2025/1/30 福島県社会福祉課

孤独・孤立対策推進事業について

単身世帯の増加、働き方の多様化、インターネットの普及などにより、家族や地域、会社などにおける人との「つながり」が薄くなり、誰もが孤独・孤立状態に陥りやすい状況。(コロナ禍により顕在化・深刻化)
 そのため「孤独・孤立に陥む人をひとりで取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との「つながり」が生まれる社会」を目指すため、孤独・孤立対策推進法が施行された。(令和6年4月1日)
 県では、地域の間接者(高齢を担った若い世代)が顔の見える関係/ネットワークを構築し、課題・困難を回る地方版単位・孤立対策官民連携プラットフォームを構築し、県全体のつながりを作ることをする。

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

目指す姿 県、市町村、民間団体の連携を強化し、機動的な情報共有及び情報発信を行うことで、孤独・孤立で悩む人々へ必要な支援を届けるとともに、孤独・孤立を予防する地域づくりを目指す。

【役員】 県、市町村

包括的な孤独・孤立対策の策定

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

【会員】 民間企業等

事業を通じて活動場所や就労支援、資金支援等への協力等

会員間のつながり延長、取組の視野を広げるきっかけづくり
 【会員】 NPO、社協、社会福祉法人等

画面1

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

体系図(イメージ)

プラットフォーム会員

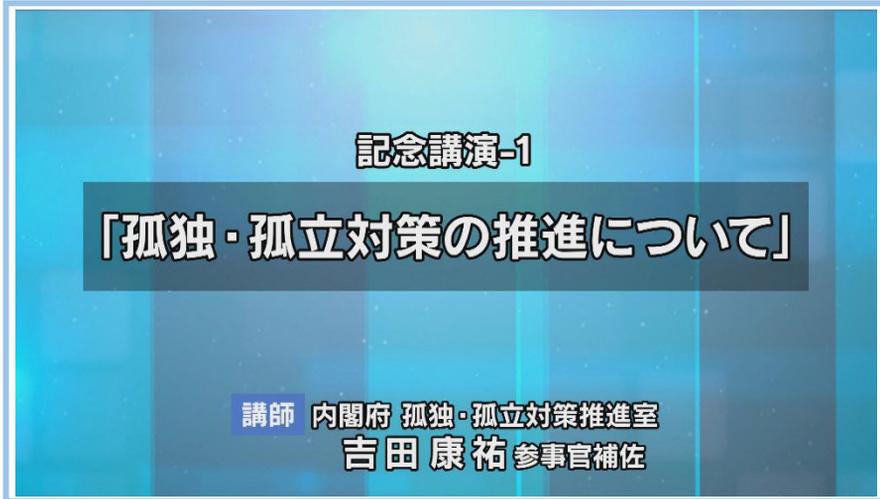
幹事	会員
<p style="text-align: center; background-color: #f08080; color: white; margin-bottom: 5px;">幹事</p> <p style="text-align: center; background-color: #f08080; color: white; margin-bottom: 5px;">県、市町村の代表2 ほか10団体程度</p> <p style="font-size: small;">【幹事の機能】 ① 孤独・孤立対策推進の企画 ② 孤独・孤立対策に関する知見の集約・共有 ③ プラットフォーム会員相互の連携強化・調整の推進 ④ 孤独・孤立及びその対策に関する理解促進・周知 ⑤ 市町村への支援 ⑥ 孤独・孤立対策地域協議会の役割を担うことも想定</p>	<p style="text-align: center; background-color: #f08080; color: white; margin-bottom: 5px;">会員</p> <p style="text-align: center; background-color: #f08080; color: white; margin-bottom: 5px;">市町村 (幹事を除く)</p> <p style="text-align: center; background-color: #f08080; color: white; margin-bottom: 5px;">民間 (NPO、社協、社会福祉法人、民間企業等)</p> <p style="font-size: small;">【会員の機能】 ① 連携した支援の提供 ② 分野横断的な情報共有・情報発信</p>
<p>【プラットフォームの機能】 ① 県、市町村、民間との連携強化 ② 分野横断的な情報共有及び情報発信 ③ 福祉分野に限らない人材育成</p>	<p>【プラットフォームの具体的な取組】 ① 参加団体の活動概要や事例等の共有 ② メールマガジン等の発行(参加団体のイベント等の情報発信、助成・補助等の情報提供等)、住民への普及啓発 ③ 講演会、セミナー等の開催</p>

画面2

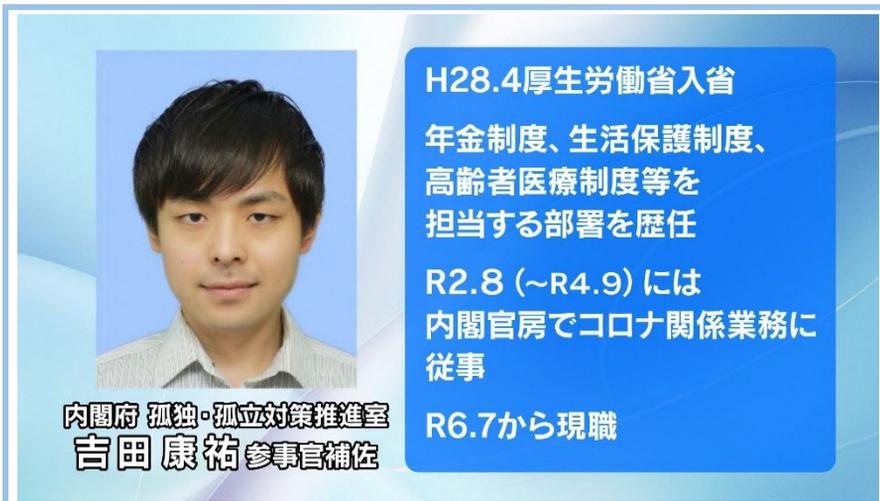
講演会作成動画内容

【講演 1】

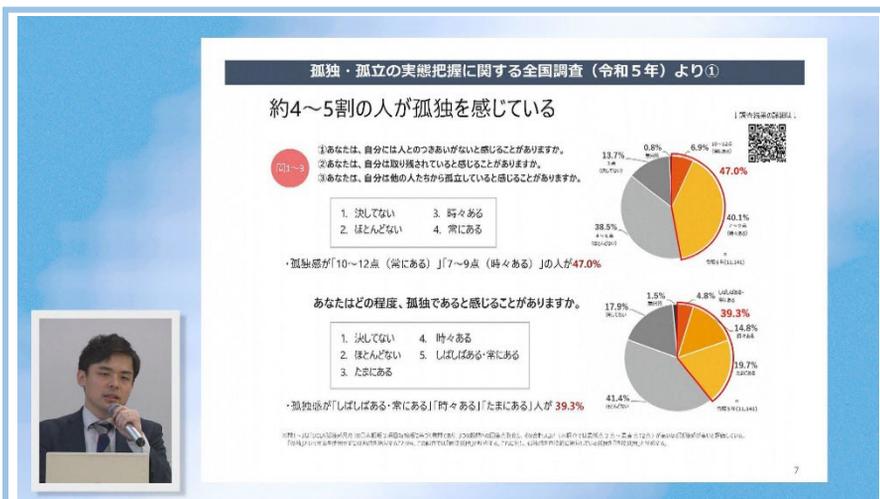
「孤独・孤立対策の推進について」



タイトル画面



講師紹介画面

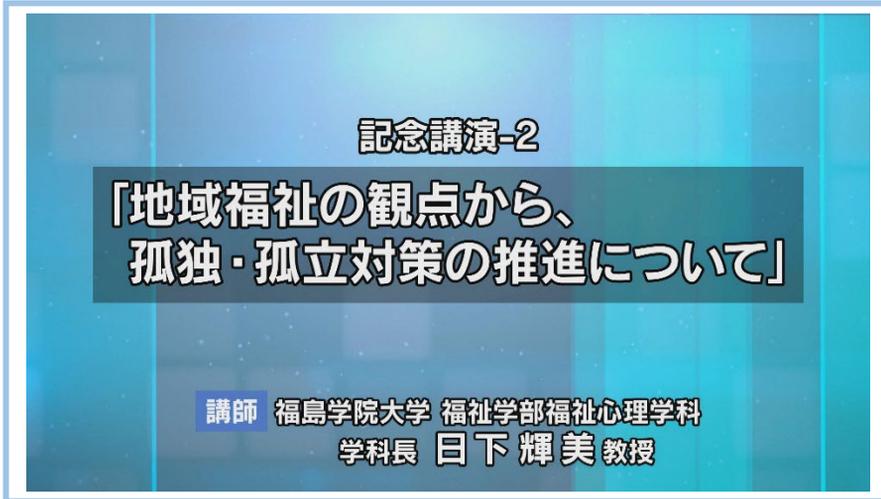


本編

講演会作成動画内容

【講演 2】

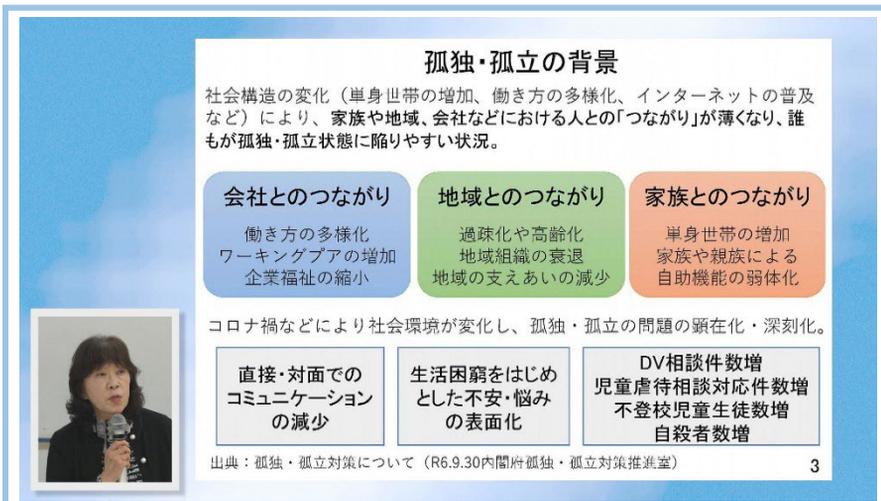
「地域福祉の観点から、孤独・孤立対策の推進について」



タイトル画面



講師紹介画面



本編

講演会作成動画内容

【推進宣言】

「孤独・孤立に悩む人を誰一人取り残さないふくしま」



宣言発表

福島県孤独・孤立対策推進宣言

「孤独・孤立に悩む人を
誰一人取り残さないふくしま」

宣言文

閉 会

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立記念講演会

講演会・YouTube配信

配信期間：令和7年2月14日（金）～3月14日（金）

管理画面

動画の詳細

変更を元に戻す 保存

タイトル（必須）
福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立記念講演会

説明
福島県社会福祉課です。期間限定の視聴となります。
【目次】
00:00 開会
00:30 あいさつ
03:39 行政説明
06:05 講演 演題1「孤独・孤立対策の推進について」
57:45 講演 演題2「地域福祉の観点から、孤独・孤立対策の推進について」
01:58:48 福島県孤独・孤立対策推進宣言
02:00:08 閉会

サムネイル
視聴者の目を引くサムネイルにしましょう。詳細

動画の画像
SD HD

公開設定
限定公開

制限
なし

動画リンク
<https://youtu.be/kZ1xvd1mkPk>

ファイル名
福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォ...

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立記念講演会

福島県社会福祉課
チャンネル登録者数 2,100

アナリティクス 動画の編集 高評価 共有 プロモーション

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立記念講演会

福島県社会福祉課
チャンネル登録者数 2,100

アナリティクス 動画の編集 高評価 共有 プロモーション

孤独・孤立について（再掲）

背景
社会構造の変化（単身世帯の増加、働き方の多様化、インターネットの普及など）により、家族や地域、会社などにおける人とのつながりが薄くなり、誰もが孤独・孤立状態に陥りやすい状況。

社会とのつながり
働き方の多様化
ワーキングプアの増加
企業福祉の縮小

地域とのつながり
過疎化や高齢化
地域組織の衰退
地域の支えあいの減少

家族とのつながり
単身世帯の増加
家族や親族による
自助機能の弱体化

加えて、コロナ禍により社会環境が変化し、孤独・孤立の問題が顕在化、深刻化。

対策・対策への取り組み
生活支援を強化し、不安・悩みを軽減
自覚者数の11年ぶり
の前年比増進
DV相談件数増
児童虐待相談対応件数増
不登校児童生徒数増
令和7.4.2を比較

今後、単身世帯や単身高齢世帯の増加が懸念される中、孤独・孤立の問題の深刻化が懸念される。このため、社会に内在する課題・孤立の問題に対し、政府として必要な施策を確実に実施するべく、令和3年2月に「孤独・孤立対策推進宣言」を閣議決定し、これを推進する。

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立記念講演会

福島県社会福祉課
チャンネル登録者数 2,100

アナリティクス 動画の編集 高評価 共有 プロモーション

孤独・孤立の背景

社会構造の変化（単身世帯の増加、働き方の多様化、インターネットの普及など）により、家族や地域、会社などにおける人との「つながり」が薄くなり、誰もが孤独・孤立状態に陥りやすい状況。

会社とのつながり
働き方の多様化
ワーキングプアの増加
企業福祉の縮小

地域とのつながり
過疎化や高齢化
地域組織の衰退
地域の支えあいの減少

家族とのつながり
単身世帯の増加
家族や親族による
自助機能の弱体化

コロナ禍などにより社会環境が変化し、孤独・孤立の問題の顕在化・深刻化。

直接・対面でのコミュニケーションの減少
生活困難をはじめとした不安・悩みの表面化

DV相談件数増
児童虐待相談対応件数増
不登校児童生徒数増
自殺者数増

出典：孤独・孤立対策について（令和3.3.0）関係者会議・孤立対策推進宣言

福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立記念講演会

福島県社会福祉課
チャンネル登録者数 2,100

アナリティクス 動画の編集 高評価 共有 プロモーション